

1 指定管理者に行わせる施設の概要

施設名：入来公園施設

(1)設置条例	薩摩川内市入来公園施設条例
(2)設置目的	地域住民の憩いの場
(3)施設の事業内容	－
(4)現在の管理形態	指定管理（委託料制）

2 指定管理者に行わせる業務

- (1) 公園施設の維持管理に関する業務
- (2) 公園施設の運営に関する業務
- (3) (1)及び(2)に掲げるもののほか、市が必要と認める業務
- (4) 自主事業

3 指定管理候補者の概要

(1)名称	薩摩緑振協同組合
(2)所在地	薩摩川内市入来町副田 3 0 6 0 番地
(3)代表者名	理事長 小原 良一
(4)設立年月日	平成 1 7 年 3 月 2 5 日
(5)資本金	－
(6)従業員数	構成員 4 2 人（令和 6 年 7 月現在）
(7) 事業概要	ア 組合員の行う造園・林業工事等の協同受注 イ 組合員の行う除間伐材及び立木の共同購入 ウ 組合員の行う除間伐材及び立木の協同搬出・販売 エ 組合員の行う除間伐材及び立木のチップ協同加工 オ 組合員の行う建築・土木用材の協同製作・加工販売 カ 組合員の行う造園・林業の協同宣伝 キ 組合員の行う造園・林業工事等の市場開拓 ク 組合員の新たな事業分野への進出の円滑化を図るための新商品 若しくは新技術の研究開発又は需要の開拓 ケ 組合員の事業に関する経営及び技術の改善向上又は組合事業に 関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供 コ 組合員のためにする協同労務管理及び書類管理 サ 前各号の事業に附帯する事業

4 当該指定管理候補者が示した事業計画の概要

(1)基本方針	市民に健康増進や相互親睦の場を提供し、観光振興及び地域活性化を図るという設置目的に基づき設置条例や施工規則等の規定に従い、適切な管理運営を行い、特定の団体及びグループに対して有利あるいは不利になるような取扱いをしないよう、さらに地域住民や利用者の意見、要望を管理運営に反映させていくために市と協力しながら活性化を図る。 雇用に関しては地域住民を採用し、指定期間中、安全円滑に施設を管理運営する。 また鉄道記念公園は3施設の中で最も地域内外の利用者が多い施設であり、常に利用者の立場に立ち施設内の景観形成を図り、清潔な公園空間を確保するため、維持管理に努める。 向山自然公園に対しては、パラグライダー初心者練習場として相互親睦の場の提供、子ども達には草ソリ・遊具施設・夏場には水路遊びと、ゆとりや安らぎをもたらすように維持管理に努める。 愛宕ビスタパークは県内において、屈指のパラグライダーフライング基地である。エリア体制も変わり現在は県内外よりのフライングパイロットの利用があり地域での飲食・温泉利用と観光PRになっており眺望の景観と季節による雲海の観察と利用価値の多い公園である。県内外の利用者に対して、3施設を管理業者としての経験・ノウハウを生かし恥ずかしくない管理運営に努めまた経費の節減に努める。
(2)管理計画	ア 電気・機械等保全業務、清掃、警備について 公園ごとに、実施する項目及び内容と実施回数を一覧表に定め、実施する。 イ 樹木等の管理業務について 公園ごとに、実施する項目及び内容と実施回数を一覧表に定め、実施する。 ウ 緊急時の対応 管理者として、地域、警察、消防、行政機関と連携をとれるように、対応表（緊急連絡先一覧）を整え、日頃から備えておく。
(3)運営計画	ア 利用者に対するサービス向上の取組みについて (ア) ニーズの把握と業務への反映方法、トラブル防止、苦情等への対応方法 利用者の満足度等を調査し、利用者ニーズを的確に把握し、又、地元の観光団体、自治会等と連携を図ることよりトラブルの防止、多くの意見、要望を取り入れ、取捨選択し、利用者のサービス向上に努め、苦情等に対しては誠意をもって対応し苦情の原因、根本を分析し反省したうえで管理にあたる者の業務に反映させていく。 (イ) 利用者の安全対策 自治会等と連携を図ることによりトラブルの防止、さらに多くの意見、要望を取り入れ、管理者としての信頼を高める。 イ 利用促進、利用者増への取組みについて (ア) 利用促進、利用者増の目標を達成させるための計画、広報活動など a 景観形成・環境美化・清潔感を保ち施設の利用促進を図るとともに、他2施設の利用者増のための広報、案内の場とし利用する。 b 意見箱等を設置し、利用者のニーズを的確に把握し、地域住民や自治会とも連携した広報活動を行う。

	ウ 個人情報の保護や情報の公開について 個人情報保護条例の規定を遵守し、施設の管理を行うに当たって保有する個人情報の取扱いに関しては、その収集、利用及び提供の制限を負うことを自覚し、適正に管理する。 また、従業員に対しても基本的人権及び個人情報保護のための教育・研修を定期的に行う。 エ サービス向上について 意見箱などを設置し、利用者のニーズを的確に把握し、気持ちよく利用いただけるような活動を行う。																					
(4)組織体制	総括責任者 1 名、管理責任者 4 名 維持管理班 4 社																					
(5)支出計画	<table><tr><th colspan="2" rowspan="2">項 目</th><th>金額（千円）</th></tr><tr><th>令和 6 年度</th></tr><tr><td rowspan="8">支 出</td><td>人件費</td><td>2, 0 8 9</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>4 3 2</td></tr><tr><td>修繕費</td><td>1 3 0</td></tr><tr><td>管理費</td><td>8 6</td></tr><tr><td>委託費</td><td>4, 6 1 6</td></tr><tr><td>公租公課</td><td>0</td></tr><tr><td>雑費</td><td>4</td></tr><tr><td>合計</td><td>7, 3 5 7</td></tr></table>	項 目		金額（千円）	令和 6 年度	支 出	人件費	2, 0 8 9	光熱水費	4 3 2	修繕費	1 3 0	管理費	8 6	委託費	4, 6 1 6	公租公課	0	雑費	4	合計	7, 3 5 7
項 目				金額（千円）																		
		令和 6 年度																				
支 出	人件費	2, 0 8 9																				
	光熱水費	4 3 2																				
	修繕費	1 3 0																				
	管理費	8 6																				
	委託費	4, 6 1 6																				
	公租公課	0																				
	雑費	4																				
	合計	7, 3 5 7																				

5 選定経過の概要

(1)選定委員会開催日	令和 6 年 1 1 月 1 3 日（水）
(2)選定委員	入来支所長、都市整備課長、財産マネジメント課長、地元代表者等（3 名） 計 6 名
(3)応募団体数	ア①民間事業者 <u>1</u> ②NPO 法人 <u> </u> ③出資法人 <u> </u> ④その他 <u> </u> イ①市内事業者 <u>1</u> ②市外事業者 <u> </u> ③県外業者 <u> </u> 計 <u>1</u> 者
(4)選定の理由	薩摩川内市入来町公園施設指定管理候補者選定委員会の審査において、施設の維持管理を行う上で必要な知識・人員等を有しており、指定管理候補者として適当であると判断されたため、選定した。
(5)採点結果表	別紙のとおり。

採点結果表

審査項目	配点	薩摩緑振協同組合
1 事業計画書による施設の運営が、市民の安全と平等利用の確保を図るものであるか。		
利用者の安全対策及び緊急な事故等を想定したマニュアルを定めており、適切な対応がなされているか。	6 0	4 2
公平、公正性が確保され、利用者、関係者等の意見等により特定の団体等を優遇する可能性はないか。		
2 事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、利用者のサービスの向上が図られるか。		
施設の効用が最大限発揮された計画となっているか。	1 2 0	8 2
利用等に関係する者のニーズの把握及び実現策は適切か。		
3 施設の管理経費の縮減が図られているか。		
経費の縮減は図られているか、内容は適切か、また、縮減の見込みはあるか。	1 8 0	1 1 0
市が示した「管理運営経費基準額（年額）」をクリアしているか。		
4 事業計画に沿った管理・運営を安定して行う物的、人的能力を有しているか。		
経営状況は良好であるか。	1 8 0	1 2 9
管理運営にふさわしい団体の理念、運営方針を持っているか。		
施設の管理及び維持・補修等の計画や方針は適切か。		
安定した運営を行うため、職員の採用、確保、指導・研修体制はとられているか。		
5 その他市長が定める必要な事項。		
同種又は類似施設の管理運営の実績、地域活動参加等社会貢献活動の実績はあるか。	6 0	4 4
合 計	6 0 0	4 0 7